

14 平成19年度(2007年度)「吹田市市政モニタリング調査」

該当施策 56)住民参加による地域福祉計画の進行管理

*対象:住民基本台帳及び外国人登録原票から無作為抽出した吹田市民2,000人

*実施期間:平成19年(2007年)9月12日(水)～30日(日)

*調査項目

1. 吹田市地域福祉計画の認知度について
2. コミュニティソーシャルワーカーの認知度について
3. 健康や福祉に関する支援機関に関する認知度について
4. 吹田市が発信する健康や福祉に関する情報源についての評価
5. 必要と感じる福祉情報について
6. 地域福祉活動の参加経験と参加意向
7. 普段よくみる情報源について

調査項目	調査結果	
吹田市地域福祉計画の策定について	知っていた 13.7 %	知らなかった 85.7 %
吹田市地域福祉計画の内容について	詳しく知っている 0.1 %	それなりに知っている 6.5 %
	あまり知らない 7.3 %	まったく知らない 85.8 %
コミュニティソーシャルワーカーの認知度	配置されたことを知っており、役割についても知っていた 1.6 %	
	配置されたことは知っているが、役割までは知らなかった 11.9 %	
	配置されたことを知らなかった 85.8 %	
健康や福祉に関する支援機関に関する認知度(上位5機関)	保健所 60.2 %	保健センター 50 %
	市役所の福祉保健相談窓口 47 %	民生委員・児童委員 46.8 %
	地域子育て支援センター・保育所 30.3 %	
必要性を感じる福祉情報	地域福祉活動の内容紹介 46.1 %	
	福祉サービスに関する講座の開催 44.8 %	
	自治会・子ども会などの地域イベントの開催 35.8 %	
	地域福祉活動への参加者募集 32.7 %	
	ボランティアに関する講座の開催 28.6 %	
地域福祉活動の参加経験(上位3つ)	自治会活動 41 %	子ども会活動 27.6 %
	子育て・育児サークルの活動 9.1 %	
地域福祉活動の参加意向(上位3つ)	自治会活動 31.2 %	ボランティア・NPO活動 28.5 %
	高齢クラブ活動 20.7 %	

※詳しくは冊子「平成19年度(2007年度)吹田市市政モニタリング調査報告書」を参照してください。